

1. 今年度の取り組み（前年度の「実施報告書」から修正）

初年次教育科目は、専門知識の修得を主要な目的とする専門科目とは異なって、学生の人間的成長をも視野に入れることから、対面に基づくコミュニケーションが不可欠である。2023（令和5）年度より、原則としてすべての科目が3年ぶりの対面実施で行われることとなり、初年次教育科目はその本来的な機能を取り戻してきた。今年度においては、その流れに沿いつつ科目の更なる充実・改善を目指す。以下、主な科目について、今年度の取り組みを記す。

「京都産業大学と京都を知る（旧科目名＝大学の歴史と京都産業大学）」「京都産業大学を活用する（旧科目名＝複眼的思考と多様な世界）」のリレー科目2科目については、今年度から科目名を内容に沿った形で変更し、京都という国際文化都市にポジショニングする本学で学ぶことの意義や、本学に設置されている学びや成長のための支援施設の役割と機能を紹介することにより、受講生を学生生活の成功へと導くことを企図している。多人数授業であるが、昨年度から moodle を活用した質疑応答セッションを設けてインタラクティブなやり取りを一部可能にしており、今年度はその更なる充実を目指す。

ポータル科目である「自己発見と大学生活」については、統括・副統括教員、F 工房スタッフ、受託先企業の担当者の熱心な注力や主体的で熱心な学生ファシリテータに恵まれたこともあり、コロナ禍におけるブランクにもかかわらず、学生ファシリテータの安定的な確保や円滑な実施体制の確立などに余裕をもって見通せる状況にある。実施に向けての学生ファシリテータ研修会が綿密なプランのもと提供されており、また、ティーチングガイド改訂等による教材のさらなる充実・改善にも取り組まれている。本学の学生ファシリテータの意欲と水準はまごうことなく向上を続けており、報酬を伴わないボランティアによる形態とあわせて、全国的にも稀有な成功例と言ってよいだろう。受講生が学生ファシリテータの姿から刺激を受け、次年度に自らの成長を期して学生ファシリテータに応募するといった好循環が確立している。今年度のこれらの成果を踏まえつつ、実践例を重ねてこの方法と体制の安定化と更なる改善を目指す。また、学生ファシリテータが科目にもたらす効果等について、教育支援研究開発センターが「自己発見と大学生活」内で実施する学生ファシリテータ効果調査の結果も学習成果実感調査の結果と合わせて参照し、今後の検討を行う。

「日本語表現」（旧科目名＝日本語表現2）と「批判的思考と論理的表現」（旧科目名＝日本語表現1）においても、科目内容に沿った形で科目名変更を行い、ライティングに目的を明確化して各担当教員による授業設計の効果を期すことと、現代社会における必須のスキルとされるクリティカルシンキングをライティングに取り入れるというそれぞれの科目の特徴を生かせるよう制度化し、その成果を期待しているところである。

2. 今年度の重点テーマ・目的・期待する効果等

（1との関連性についても触れてください。）

(1) テーマ：

「自己発見と大学生活」における学生ファシリテータの役割と機能の更なる向上、及び学生ファシリテータの成長と新規学生ファシリテータのリクルーティングに係る好循環構造の確立。

(2) 目的：

「自己発見と大学生活」は本学初年次教育におけるポータル科目であり、本学初年次生の対話と内省の能力を中心とした汎用的能力の向上に大きく寄与している。この機能の構造を明らかにしてその効果をさらに向上させること、また、学生ファシリテータの成長というシナジー効果を高める。

(3) 期待する効果：

受講生の成長と学生ファシリテータの成長、そして新規学生ファシリテータのリクルーティングという二重の好循環を授業内で達成することによって、他大学にはない本学独自の初年次ポータル科目の価値を高めることができる。

3. 学部独自のFD活動計画について

「公開授業とワークショップ」は、教員間で教授法を学び合う機会、学部のカリキュラム改善等について検討する機会として年1回以上設定・実施してください。

(1) 公開授業とワークショップ

第1回①「自己発見と大学生活」担当者会議：3月19日（火）10:00～12:00（12402教室）

第1回②「自己発見と大学生活」担当者会議：4月2日（火）10:00～12:00（SR308教室）

第2回「自己発見と大学生活」担当者会議：7月10日（水）12:30～13:10（オンライン）

第3回「自己発見と大学生活」担当者会議：8月22日（木）時間未定（オンライン）

※新担当教員の研修会

「自己発見と大学生活」新担当教員研修会 3月19日（火）12:00～ 1時間程度（12402教室）

「自己発見と大学生活」新担当教員研修会 4月2日（火）12:00～ 1時間程度（SR308教室）

(2) その他研修会等

第1回「自己発見と大学生活」情報交換会：5月15日（水）16:45～18:15（5限）
開催方法：オンライン

第2回「自己発見と大学生活」情報交換会：6月26日（水）16:45～18:15（5限）
開催方法：オンライン

※この内容は当該年度終了後、本学における教育の質保証に向けた取組の一環として、本学HPに掲載します。